

## 各都道府県別 ICUならびにハイケアユニット等のベッド数

平成29年度病床機能報告の結果から集計（注）。（<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000055891.html>）

ICU（特定集中治療室管理料1～4、救命救急入院料2・4を算定できる施設）は、重症患者を管理するために看護配置などが強化されている。HCU（ハイケアユニット）などICUに準じる施設では、一般的に、**ICUと病棟の中間的な役割を果たすユニット**であり、看護配置はICUの半分以下である。例えば、10床のユニットの場合、ICUであれば看護師は5名以上の配置に対し、ハイケアユニット管理料2を算定するHCUでは、看護師の配置は2名以上に過ぎない。COVID-19の集中治療管理には、感染防御対策などの理由から通常の倍以上の看護配置が必要となる。**ハイケアユニット等では、人員配置等を強化しない限り、長期の人工呼吸管理や多臓器不全の症例を扱うことは困難**である。重症患者の受け皿として、**集中治療を行える「ハコ・モノ・ヒト」の確保は大変重要**であり、COVID-19以外にも含めて、重症症例数が集中治療のキャパシティを超える、助かる命も助からなくなる。COVID-19重症患者状況の人工呼吸器装着患者は1か月程度ICUに滞在し、抜管後も数日はICUに滞在することを考えると、ほとんどの地域で重症患者の受け皿に余裕はない。今後に備えて、**ハイケアユニットのICU化などの対策が急務**である。

看護配置	ICU				ICUに準ずる施設				
	2対1（患者2名に対し看護師1名）			人口10万人あたりの病床数	4対1看護		5対1看護		合計
ICU1～4	救命2・4	合計	救命1・3		HCU 1	HCU 2	合計		
北海道	222	0	222	4.2	317	165	0	482	9.1
青森	38	26	64	5.0	20	30	0	50	3.9
岩手	34	0	34	2.7	36	26	0	62	5.0
宮城	111	38	149	6.5	92	46	0	138	6.0
秋田	30	6	36	3.6	24	40	0	64	6.4
山形	35	0	35	3.2	62	38	0	100	9.1
福島	81	10	91	4.8	54	64	0	118	6.2
茨城	118	22	140	4.8	90	110	9	209	7.1
栃木	74	7	81	4.1	111	39	4	154	7.8
群馬	51	12	63	3.2	54	90	0	144	7.3
埼玉	262	54	316	4.3	150	316	9	475	6.4
千葉	275	89	364	5.8	227	196	32	455	7.2
東京	848	247	1095	8.0	388	590	0	978	7.1
神奈川	386	152	538	5.9	367	352	12	731	8.0
新潟	32	0	32	1.4	140	22	0	162	7.2
富山	28	8	36	3.4	11	43	12	66	6.2
石川	50	0	50	4.4	28	60	40	128	11.2
福井	36	0	36	4.6	28	17	0	45	5.7
山梨	22	0	22	2.6	16	14	0	30	3.6
長野	78	23	101	4.8	58	152	8	218	10.4
岐阜	72	0	72	3.5	120	26	20	166	8.1
静岡	112	20	132	3.5	242	83	23	348	9.3
愛知	297	61	358	4.7	547	84	0	631	8.3
三重	28	6	34	1.9	54	65	5	124	6.8
滋賀	56	6	62	4.4	70	14	0	84	5.9
京都	134	16	150	5.9	132	51	0	183	7.2
大阪	513	102	615	6.9	313	492	13	818	9.2
兵庫	304	74	378	6.8	217	230	32	479	8.6
奈良	51	18	69	5.1	76	47	0	123	9.0
和歌山	32	17	49	5.1	55	30	0	85	8.8
鳥取	18	8	26	4.6	21	54	4	79	14.0
島根	41	0	41	6.0	41	4	0	45	6.6
岡山	186	50	236	12.3	103	52	20	175	9.2
広島	99	8	107	3.8	124	52	10	186	6.6
山口	68	16	84	6.1	75	45	0	120	8.7
徳島	21	13	34	4.5	51	14	0	65	8.7
香川	64	8	72	7.3	46	66	8	120	12.2
愛媛	74	16	90	6.5	54	40	0	94	6.8
高知	44	10	54	7.5	58	36	0	94	13.1
福岡	327	52	379	7.4	203	424	36	663	12.9
佐賀	42	6	48	5.8	74	24	0	98	11.8
長崎	64	0	64	4.7	43	74	21	138	10.1
熊本	79	4	83	4.7	100	78	8	186	10.4
大分	46	0	46	4.0	51	33	0	84	7.2
宮崎	72	0	72	6.5	0	34	0	34	3.1
鹿児島	110	0	110	6.7	44	40	0	84	5.1
沖縄	139	0	139	9.4	35	112	6	153	10.4
合計	5904	1205	7109	5.6	5222	4714	332	10268	8.1

（注）中医協資料「総-2-1」資料では、平成29年度の特集中治療室管理料1～4の合計数は、5299床で、病床機能報告では5904床と相違があるが、救命救急入院料の区別が不明であり、都道府県別のデータも不明であることから、病床機能報告の結果から集計した。

（[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000212500\\_00037.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000212500_00037.html)）